

2026年4月23日

記者各位

京セラ株式会社

## 京セラ、「Counter Club Japan」にアンバサダーとして参画 ～CVC活動を通じて新たな事業機会の創出を加速～

京セラ株式会社（代表取締役社長：作島 史朗、以下：京セラ）は、シリコンバレー発のベンチャーキャピタル Counterpart Ventures（代表：西条 祐介・Patrick Eggen）が展開する、CVC・新規事業担当者のためのコミュニティ「[Counter Club Japan](#)（以下：CCJ）」において、アンバサダーとして参画することをお知らせします。

CCJは、日本企業のCVC担当者および新規事業担当者が、投資実務、事業共創、組織設計、グローバル展開などに関する知見を共有し、実践につなげることを目的としたコミュニティです。2026年2月に立ち上げ、2026年5月13日（水）にはキックオフイベントの開催が予定されています。

京セラは、経営目標の達成に向けて新設した経営企画室のもと、全社的な視点で事業ポートフォリオマネジメントの強化を図るとともに、経営判断を支える体制の整備を進めています。CVCの活動についても、その取り組みの一環として、新たな事業機会の探索および既存事業の強化に取り組んでいます。

とりわけ米国におけるCVC活動は、AI、ロボティクス、量子コンピューティングなど、今後の成長が期待される先端領域を主戦場として、現地での投資判断と事業機会の探索をスピーディーに展開しています。京セラは、こうしたCVC活動の最前線の現場で、スタートアップなどの接点を深めながら、その存在感の確立を目指しています。今回のCCJアンバサダーへの参画も、その取り組みの一環です。

また、CCJが掲げる「実践を通じて学び合う」というコンセプトは、京セラがCVC活動を通じて重視してきた姿勢とも重なります。領域を越えて挑戦する実務家同士がつながり、知見を共有し合うこのコミュニティにおいて、京セラは学びを得るだけでなく、アンバサダーとして自らの経験やネットワークを還元し、日本企業のCVC文化の発展にも貢献してまいります。

### ■「KYOCERA Venture Fund」General Partner 小泊 建二 コメント

2019年にCounter Clubに出会い、そこから日本、そして米国へと舞台を移しながら、Counter Clubの実践の場で学び、鍛えていただいた経験と仲間たちは、現在の私の大きな基盤となっています。大局的な動向を捉えて企業戦略を描き、スタートアップとの共創や新規事業の創出へとつなげ、究極的には自ら事業を生み出す文化を築いていきたいと考えています。CCJの皆さまとともに、日本のCVCに新たな潮流を生み出していけることを楽しみにしています。

## ■Counter Club Japan キックオフイベント概要

イベント名	Counter Club Japan キックオフイベント
日時	2026年5月13日(水) 17:30~20:30 (17:00 開場)
会場	Incubation CANVAS TOKYO (東京都中央区京橋2丁目2-1 京橋エドグラン)
対象	Counter Club Japan 登録メンバー(150名限定)、メディア関係者
参加資格	招待制

### 【Counterpart Ventures について】

Counterpart Ventures は、サンフランシスコを拠点とする独立系ベンチャーキャピタルであり、CVC 出身者により設立されました。主に米国における AI・DX・ディープテック領域のスタートアップへの投資を行うとともに、経営に深く関与するハンズオン支援を提供しています。さらに、世界最大級の CVC コミュニティ「Counter Club」を通じて、CVC 業界の発展およびスタートアップとの共創の促進に取り組んでいる点が特徴です。

ウェブサイト：<https://counterpart.vc/>

### ■報道機関からのお問い合わせ

京セラ株式会社 広報室 本社 TEL:075-604-3514(直)/ 東京 TEL:03-6364-5503(直)